



愛知長久手ロータリークラブ

2012~2013

WEEKLY



例会日=毎週火曜日 PM12:30 例会場=長久手市まちづくりセンター
会長 安田茂樹 幹事 小谷恒夫 会報 吉田濱一
Email : a.nagakuterc@aurora.ocn.ne.jp

事務局

TEL:0561-64-5446
FAX:0561-64-5459



奉仕を通じて 平和を



本日 第 493 回 例会 2013 年 2 月 26 日 (火 曜 日) 第 486 号

<本日のプログラム> Today's Program
点鐘

演題 : 長久手市との今までの関わりと
これからの取り組み

<ロータリーソング> 「それでこそロータリー」

講師 : 長久手市議会議員 伊藤祐司様

前 回 第 492 回 例会 2013 年 2 月 19 日 (火 曜 日) 記 録

<ロータリーソング> 「我らの生業」

総合司会 伊藤広治/伊藤広治クラブ奉仕

<出席報告>

会員総数 22名 (免除会員1名)
出席:全員登録

前々回補正出席率 95.4%



お弁当
お吸い物
お茶

<来訪者>

- ・卓話講師 リンナイ(株) 代表取締役会長 内藤明人様
- ・ビジター 尾張旭RC 西尾輝久様 森井晴生様
- 名古屋城北RC 岩田佳之様
- ・ゲスト ブリス・プレーン 代表取締役 木村嘉宏様
- (株)アロマ工房 代表取締役 平山陽子様
- 豊栄交通(株) 福士秀明様 佐藤様
- (株)オフィス・アイ 水野様 坂東様 森本様 おん地様

<会長挨拶>



安田茂樹会長

皆さんこんにちは。こんなに多くの方にご参列、出席いただいた例会は久しぶりなので少し緊張しております。

本日はリンナイ(株)内藤様よろしくお願ひします。ありがとうございます。沢山のゲスト、ビジターの方にお出でいただき盛大に例会を始めたいと思います。今日卓話のリンナイ(株)内藤様にはたくさんのお話を伺いたいと思いますので会長挨拶は短くさせていただきます。

私は先週のIMには風邪をひきまして申し訳ないことにリタイアしてしまいました。今、日本でインフルエンザに250万人ほど罹っているといわれて

います。インフルエンザも大変ですが、これからは問題にもなっていますが中国の超微粒子物質「PM2.5」(直径2.5マイクログラム以下の微小粒子の総称で、硫酸塩や硝酸塩などが含まれる)による大気汚染が「黄砂」とともに飛来してくると毎日のようにTVなどでも放映されています。これはもともと私たちが生まれる前から多分西の偏西風に乗って中国から飛んできているものだと思います。聞いたところによりますと、日本の方に向かって海に落ちて魚のえさになり魚が非常に大きくなるということです。1990年以上前に中国での原爆の実験、森林伐採によって黄砂が非常に多くなり、黄砂とともに色々なものが日本に飛んできているのが現状のようです。私は専門家ではないのでよく分かりませんが、黄砂は工業地帯の上海や北京を通ってくるため、汚染物質が付着しておりいろいろ病気を引き起こす基になるそうです。身を守るためには今一般的に出ている花粉症用をマスクではあまり効果がないのでウィルス用のマスクを着用とともに、家では空気の循環の為に空気清浄器を使用して、黄砂対策をしないと、今後身体への影響がないとは言えないそうです。まだ今のところないですが、朝起きて車のフロントに黄色い砂が一杯つく時期になりましたら、万全な健康対策をとって、健康管理に気を付けながら毎日の仕事に励みたいと思いました。以上で挨拶を終わります。

<委員会報告>

◆ニコボックス委員会

- ・久しぶりにお邪魔します。楽しみにしております。 尾張旭RC 西尾 輝久
 - ・本日はお世話になります。 尾張旭RC 森井 晴生
 - ・先日はIMに会長様以下全員登録にてご協力いただきまして誠にありが世ございました。本日はお世話になります。 名古屋城北RC 岩田 佳之
 - ・リンナイ会長内藤様ようこそお越しくださいました。本日の卓話楽しみにしています。 安田 茂樹
 - ・本日もよろしくお願ひ致します。 青山 和成
 - ・寒い日が続いていますが皆様風に気を付けて頑張りましょう。 赤塚 一三
 - ・本日はたくさんの方々にご来場いただき誠にありがとうございます。内藤会長のお話が伺えて幸せです。 伊藤 広治
 - ・本日もよろしくお願ひします。内藤様卓話楽しみにしています。西尾様、森井様、岩田様ようこそお出でくださいました。今日は多くの仲間を連れてきました。よろしく!! 大島 昭夫
 - ・本日の卓話リンナイ(株)取締役会長内藤明人様の卓話楽しみにしています。本日もよろしくお願ひ致します。 白石政二郎
 - ・本日もよろしくお願ひします。 田中 信子
 - ・内藤会長様 本日はようこそお出でくださいました。本日もよろしくお願ひします。 富田 盛義
 - ・リンナイ(株)内藤会長にはお忙しい中、卓話誠にありがとうございます。本日もよろしくお願ひします。 丹羽 司一
 - ・内藤様本日はお忙しい中大変ありがとうございます。 林 正俊
 - ・本日もよろしくお願ひします。内藤様卓話よろしくお願ひします。 日野 典子
 - ・リンナイ(株)取締役会長 内藤明人様大変お忙しい中お越しいただき誠にありがとうございます。 松原 正敏
 - ・本日も宜しくお願ひします。内藤様卓話楽しみにしております。 宮下智香子
 - ・本日は宜しくお願ひします。 宮島 桂子
 - ・リンナイ会長内藤明人様お寒い中ようこそお出で頂きありがとうございます。本日卓話よろしくお願ひ申し上げます。 山田 文明
 - ・本日もよろしくお願ひ致します。 小谷 恒夫
- 『和の中に 気持ちを込めて 真心を 家族とともに 快適な暮らし』
「リンナイの社は “和 気 真”を取って」

<幹事報告> 小谷 恒夫幹事

- 1) 2月23.24日 ライラーセミナー ・新世代委員長会議
- 2) 2013～2014年度のための地区協議会
4月14日(日)9:30～受付 ウェスティンナゴヤキャッスル
- 3) IM記念品配布

<卓話> 演題： 世界経済の変化に対する経営者としての考え方の一つ

講師： リンナイ(株)代表取締役会長 内藤 明人様

1998～1999年 ガバナー(名古屋西ロータリークラブ)

- 【肩書き】リンナイ会長 【生年月日】1926年3月29日
【出身地】愛知県名古屋市 【学歴】昭和23年3月東京大学工学部卒業
【略履歴】平成3年5月アール・ビー・コントロールズ 取締役会長
平成6年中部産業連盟会長
平成13年3月リンナイコリア 取締役会長
平成13年6月リンナイ 取締役会長
平成14年7月リンナイ精機 取締役会長 (2010,1,19現在)



只今ご紹介賜りましたリンナイ(株)内藤でございます。ロータリークラブは私としても忘れられない社会奉仕運動です。私は二男でした。兄は父と一緒にリンナイを経営しておりましたが、突然応召されビルマへ行きました。私は面白い考え方で二男なので自分の人生は自分で切り開こうと小学校入った当初から勉強部屋に東京帝国大学と書いた紙を貼り一生懸命勉強いたしました。その後戦争がひどくなり八高の理工へ8人の内の1人に入り入学しました。大学入学には戦争のため試験がなく、八高から毎年5人が入学しておりましたが、東大の機械へ入るための4番目の成績でしたので無試験で入ることができました。そこへ驚いたことには同じ寄宿舎に東芝の青井社長、日立の三田社長、石川六郎と一緒にいた。ある木曜日先生が急病で休校になり、普通は麻雀は土曜、日曜ですのですが、寮に帰り夕方から明け方まで麻雀をしました。翌日私は眠くて宿題ができませんでしたが、後の3人は一睡もせず宿題をやってきました。私は恥をかきましたが、根性のある3人はその後東芝、日立の社長になりました。友達の良い刺激を受けるとコンチクショウ！とやる気が出ます。ただ折角大学を出た兄もビルマ作戦で応召され戦死してしまいましたのでリンナイは戦時中は軍需品はやりませんでした。千人位いましたが戦災で150人位の小さい中小企業の工場となっていました。父からは後を継げと言われました。折角東大の機械を出て中小企業の親父になりたくないと思いましたが、

八高の時に哲学「マルクス」「カント」宗教、イスラム・大乘仏教・小乗仏教など齧り読みをしました。いろいろ人間の心を安らげるために「哲学」「宗教」があります。その中で自分としてはどのような哲学をもってするか、私は結果として「ロマンティックリアリズム」であろうと、自分が会社の責任者となったら皆の言うことは50%取り上げ、自分が50%やる、最後の一点だけは責任を持ってやるというのが私の経営者としての哲学なのです。昭和3年ごろ今から80年前大不況がありました。朝起きると父が頭を抱えていました、どうしたのか尋ねると銀行がお金を貸してくれないと。リンナイはもともと内藤家が始め、工場が一緒のところがありました。湯沸しの在庫の山で僕の遊び場がありませんでした。経営者は在庫になると資金繰りで困ることだと小さいころから思いました。父は銀行は雨降りに傘を差さないで、日照りに傘をさすものだと、自己資金を持っていないと大変なことだと3つ々の時に聞きました。その時大不況で、名古屋の中小企業の倒産が多くありました。

人間というのはチャンスがありますが、そのチャンスをどう見据えて生き抜くかが幸せの境ではないかと思えます。そのシバンクという技術者と提携した、日本リンナイ、英国、米国と各国同業者トップのガス会社が提携いたしました。パーキンソンという英国のガス器具発明会社ですが、リンナイの赤外線ストーブが良いので、パーキンソン名として輸出いたしました。パーキンソンは1万人位の従業員で、コモ、ウェールズにカナダ、ニュージーランド、オーストラリアに会社を持っていてそこにリンナイのガスストーブを送りました。そこが家電会社「ソノ・グループ」に会社を売却いたしました。そこから、リンナイニュージーランド、リンナイオーストラリアとM&Aで世界へ出ていきました。日本人、白人はまじめで良いのですが、中国とうまくやるには難しいところが多々あります。白人社会の国は白人に東南アジアは華僑にそれぞれ経営者としてどう見抜いて操作するか、そう言った難しい立場にあった天命を私は有難く思っています。だれも助けてくれないです。正しい方へ誘えるよう毎日神様にお参りして、今日は神に恥じないよういたします、一生懸命正しく致しますのでどうかお助け下さいとお参ります。仏様、神様にお参りするといつも見守ってくださりありがたい、その仏様、神様に恥じないよう自分の人生を送ろうという一つの考え方です。経営者は人より先を見越して開発するのが経営者としての資質です、後をついて人の真似をしていたらダメです。人に迷惑をかけないよう、ロータリアンとして社会奉仕をする、自分だけのためではなく、皆様と一緒にさせていただきお蔭で幸せな毎日が送られるという哲学で過ごしています。私の運がいいことに人生20年ごとの節目、節目で次のステージに上がっていきました。今度何をやろうかと思ったら、大隈鉄鋼からこれからは電子だと持ちかけられ、金沢に電子基盤のガスを利用する会社を作りました。評判がよくヨーロッパからも順調にいっています。次のステージは省エネ環境を頭において開発しています。それにはアメリカからも200ドル奨励金をいただきました。日本の産業社会を次のいい技術に引き継いでいくのが日本人が良くなる道です。これからは省エネ環境、ソーラー、ハイブリッド等次のステージに伝えていかないといけないです。われわれの関わる産業がどの方向に行くのか絶えず勉強して切り開いていくのが経営者としてのやり甲斐です。リンナイのガス器具は「品質こそが命をテーマ」として命をかけてよい製品を作ることがリンナイの哲学です。どんな時代でも心を込めた物心



3月5日(火)	3月12日(火)	3月19日(火)	3月26日(火)
卓話:トヨタ博物館 館長 杉浦孝彦様 (トヨタ博物館)	卓話:大島昭夫さん (トヨタ博物館)	卓話:PETS報告 次年度会長・幹事 (トヨタ博物館)	卓話:会員卓話 (トヨタ博物館)